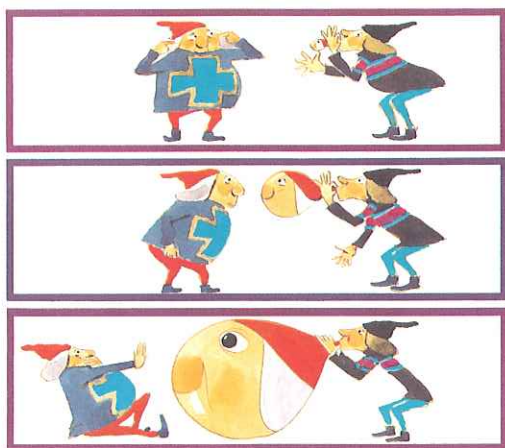




大阪
府立

国際児童文学館



〒565-0826

大阪府吹田市千里万博公園 10-6

電話：06-6876-8800

ファックス：06-6876-8686

相談コーナー：06-6876-7479

e-mail：info@iiclo.or.jp

URL：http://www.iiclo.or.jp/

財団法人 大阪国際児童文学館

わが国初めての世界にひらかれた 子どもの本の資料・情報・研究センター

○1984年5月5日開館

○鳥越信氏（児童文学研究者）から寄贈された12万点の資料をもとに設立。

○子どもの本とそれに関する資料を収集・整理・保存して公開するとともに、子どもの文学・文化の発展をめざして、さまざまな活動を行っています。また、子どもの読書活動を進めるための取り組みにも力を注いでいます。

○財団法人大阪国際児童文学館に運営を委託。



大阪府立国際児童文学館全景

子どもの本の資料センター

明治時代から現代にいたるまでの、わが国で出版された子どもの本と、子どもの本に関わる資料を広く集め、また海外の本も収集しています。これらの資料は、閲覧していただくと同時に、大切に永く保存していきます。



書庫の写真

子どもの本の研究センター

児童文学史研究、児童文学作品研究、雑誌研究、絵本研究、子どもの本のキーワード研究などを幅広い分野の人々と連携しながら行っています。

○編集・出版：「日本児童文学大事典」の刊行、「おとぎの世界」「児童文学」「童話」「豆の木」などの復刻。

○「国際児童文学館紀要」の発行。



日本一ノ画断



国際児童文学館紀要



日本児童文学大事典

子どもの本の情報センター

ホームページなどを通して、当館の所蔵資料情報、イベント情報、ニュースなど、子どもの本にかかわるさまざまな情報を発信しています。

○ホームページ：<http://www.iiclo.or.jp/>

○「本の海大冒険」：インターネットを活用した子ども向け図書検索システム

○「子どもの本 いま・むかし」：子どもの本のデジタル・ミュージアム

○「日本の子どもの本百選」：日本の古典的児童文学作品紹介のサイト



子どもの本の世界をひろげる事業

○「ニッサン童話と絵本のグランプリ」を主催。

○展示用資料の特別貸出。

○国内外の子どもの文学・文化・読書活動に関する講座・講演会・シンポジウムの開催。

○展示

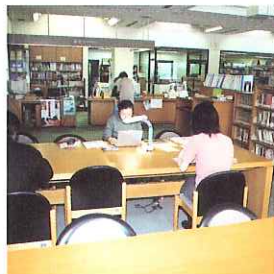
1階 こども室

1階こども室は自由に本を楽しむ空間です。
子どもから大人までご利用いただけます。

- 子どもの本、マンガ、理論書等を約2万冊開架。
- 登録カードを作ればどなたでも借りていただけます。
- おはなし会、ワークショップ、「作家とあそぼう」などさまざまなイベントを開催。
- 学校、幼稚園、保育所等での校外学習・遠足にもご利用いただけます。（専用プログラムをご用意していますので事前にご相談ください）



こども室

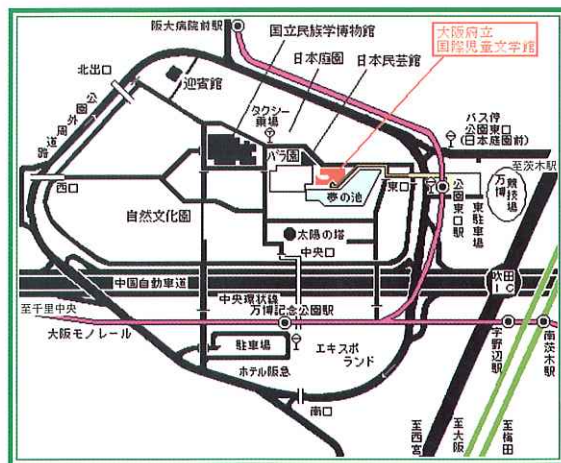


閲覧室

2階 閲覧室

当館所蔵の貴重な資料をご覧ください。
利用は原則的に中学生以上の方。

- 資料を閲覧できます。（一部の資料はマイクロフィルムでの閲覧）
- 資料のコピーができます。（有料、白黒・カラー）郵送サービスも実施。
- 子どもの本に関するさまざまな問い合わせを来館、電話等で受付。専用電話06-6876-7479



交通案内

◎大阪国際空港	⇒22分	大阪モノレール 公園東口駅 (万博記念公園駅乗換え)	徒歩10分⇒
◎阪宝宝塚線	蛍池駅⇒19分		
◎北大阪急行	千里中央⇒9分		
(地下鉄御堂筋線)			
◎阪急千里線	山田駅⇒6分		
◎阪急京都線	南茨木駅⇒8分		
◎地下鉄谷町線	大日駅⇒19分		
◎京阪本線	門真市駅⇒21分		
◎JR東海道線	茨木駅⇒10分		
◎阪急京都線	茨木市駅⇒15分		
◎自家用車	万博記念公園外周道路・万博競技場前 東駐車場		

※大阪モノレール万博記念公園駅から徒歩にて来館される場合は「自然文化園」の入園料が必要となります。



開館時間	午前9時30分～午後5時
休館日	水曜日（水曜日が祝日の場合は、その翌日） 月末日（月末日が水曜日の場合はその前日） 年末年始（12月28日～1月4日） 特別整理期間（年間およそ15日間）

* 講堂（定員150人）、セミナー室（定員50人）が催しに利用できます。（有料）

カット：安野光雅氏（『はじめてであううがくの絵本』福音館書店1982年より）

2005年3月作成